

# 「幼保小の架け橋プログラム」とは ～子どもたちの育ちをつなぐ～

就学前から小学校への接続のあり方が課題になる中、文科省は令和 4 年「幼保小の架け橋プログラム」を事業として調査・研究を進め手引書を作成しました。幼保小の架け橋期とは義務教育スタート前の 1 年間で義務教育スタート後の 1 年間の 2 年間の期間を指します。

「架け橋期の円滑な連携や接続で大事にすることは何なのか？」また「幼児期の育ちを小学校へつなぐためには保育者には何が求められているか」を園で振り返り、学びあうことが大切です。

5 歳児の姿は、うまくいかなかったことも含め、多様な体験や人との関わりの中で、ようやく生きていくために必要な資質・能力が芽生えてきた姿であることなどから、一人ひとり今、何が育ちつつあるのかに気づき記録したことを小学校に伝えていく必要があります。質の高い連携により、小学校以降の生活や学習が充実し、学びの基盤が育つように架け橋期のカリキュラム作成に生かしましょう。



## 講師 神長 美津子 氏

### ■プロフィール

大阪総合保育大学・同大学院特任教授  
國學院大學名誉教授

宇都宮大学教育学部附属幼稚園教諭にて 20 年勤務。  
平成 7 年より文部省初等中等教育局幼稚園課教科調査官、平成 17 年より東京成徳大学、國學院大學にて保育者養成に当たる。令和 3 年度より現職。  
現在、国立教育政策研究所幼児教育研究センター上席フェロー

### ■著書(共著・監修)

『魅力的で特色ある園をめざして～よくわかるカリキュラム・マネジメントの進め方』(フレーベル館)・『事例で学ぶ「要録」の書き方ガイド 幼稚園 保育所 認定こども園対応(中央法規)』・『保育者論-保育者としての専門的成長を支える』(光生館)・『子どもと環境-子どもの感性をひらく保育者のかかわり』(光生館)・『3・4・5 歳児の指導計画(小学館)』・『共著書 3・4・5 歳児のごっこ遊び』(ひかりのくに) 他多数



11月19日(火)

第1部 14:00～14:30  
大阪府福祉部による  
情報提供(各ブロック共通)

第2部 14:30～16:30  
マッセ・市民セミナー  
(ブロック研修)



### <会場>

ゆうゆうセンター (保健福祉総合センター)  
4階交流ホール

定員:60名

(定員を超える申し込みがあった場合は抽選となります。)

<申込>各市町村研修担当者を通じてお申し込みください

# 河北ブロック合同研修

申込締切 11月5日(火)

2024年11月19日(火)

## 「幼保小の架け橋プログラム」とは ～子どもたちの育ちをつなぐ～

会場	ゆうゆうセンター (保健福祉総合センター)
〒576-0034 大阪府交野市天野が原町5丁目5-1	
・ JR河内磐船駅下車 徒歩約3分 ・ 京阪河内森駅下車 徒歩約7分	



会場

